学会の沿革

本学会は、1990年3月に設立された「廃棄物学会」を継承しております。設立当初の時代の要請である廃棄物の適正管理やリサイクルの推進を中心として、資源循環も見据えた様々な研究活動を進めて参りました。

2000年の循環型社会形成推進基本法の制定後は、持続可能な社会に向け、資源循環と廃棄物処理の両課題の解決を目指し、2008年12月1日に「一般社団法人廃棄物資源循環学会」と名称変更し、更なる研究活動の充実と社会貢献に向けて邁進しております。

学会の使命

学会の使命は、物質循環と廃棄物管理に関して、学術的立場から社会の先導的役割を担い、循環型社会の形成と廃棄物問題の解決に貢献することです。

1. 積極的に情報発信・問題提起・提言を行い、循環型社会の形成と廃棄物問題の解決に貢献します。
2. 幅広い学術的基盤の上に実学を指向する総合学会として社会に貢献します。
3. 国際的な学術連携の中で、循環型社会の形成と廃棄物問題の解決に貢献します。

支部活動

地域ごとの特色を生かして、きめ細やかな研究活動の充実と社会貢献・情報発信のため、支部を設置して活動しています。

全国の支部

- ○北海道支部
- ○東北支部
- ○関東支部
- ○東海・北陸支部
- ○関西支部
- ○中国･四国支部
- ○九州支部
- ○若手の会

学会入会のお誘い

本学会の会員は、教育、研究、行政、製造、流通、消費、処理など様々な分野で廃棄物問題や資源の循環などに関係した個人・団体で構成されております。学術領域では、工学、理学、農学、社会学、経済学、法学、医学等の広範囲の分野からのご参加を得て、活動を展開しております。

「一般社団法人廃棄物資源循環学会」は、持続可能な社会に向け、循環型社会の形成と廃棄物問題の解決を目指し、先導的な役割を担って参りますので、多くの分野の方々のご参加を心よりお待ち申し上げております。

なお、会員の皆様には学会誌等を定期的にお届けするとともに、研究発表会・シンポジウム等も会員価格でご参加いただけます。

主な会員区分

個人会員

- ○正会員： 研究機関、公益団体、企業等に所属される人
- ○個人市民会員：廃棄物資源循環に関心を持つ一般の人
- ○学生会員：学生（修士・博士課程の人を含む）
- ○登録団体市民会員：本学会の登録団体に所属する人

※ただし、正会員以外の方は、学会運営活動には参画できません。

年会費

正会員	9,000円	個人市民会員	5,000円
学生会員	4,000円	登録団体市民会員	3,000円

法人会員

- ○公益会員：官公庁もしくは公益団体等
- ○賛助会員：学会事業を援助する団体・法人、個人

年会費

公益会員	50,000円
賛助会員（法人）	150,000円（一口以上）
賛助会員（個人）	10,000円（二口以上）

Japan Society of Material Cycle and Waste Management

一般社団法人

廃棄物資源循環学会 ご案内

循環型社会の形成と
廃棄物問題の解決を
目指して

一般社団法人 廃棄物資源循環学会

〒108-0014　東京都港区芝5丁目1番9号 豊前屋ビル5F
Tel 03-3769-5099　Fax 03-3769-1492
ホームページ　https://jsmcwm.or.jp/
Email　jimu@jsmcwm.or.jp　（全般的なお問い合わせ）
nyukai@jsmcwm.or.jp（入会のお申込み）

入会申込書

ふ り が な		性別	
氏名*			
生年月日	年　月　日		
勤務先・在学先 住所・連絡先*	名称 （部署・役職　　） 〒　　- TEL.　　FAX	書類等送付先に○	
自宅 住所・連絡先*	〒　　- TEL.　　FAX		
E-mail*			
職業分野	（　）大学・高専（　）研究機関（　）中央官庁 （　）地方自治体　（　）公社・社団・財団 （　）民間企業　（　）一般市民 その他（　　）		
専門分野 興味ある分野	（　）工学　（　）農学　（　）医学 （　）法学　（　）社会学（　）経済学 その他（　　）		
学歴	卒業・終了年次　　年　月 学校・学部・学科		
会員種別*	（　）正会員　（　）個人市民会員 （　）学生会員　（　）登録団体市民会員		
紹介者（会員）	紹介者　有・無 （有の場合）会員氏名 会員番号		

*の事項については必ずご記入ください。
○必要事項を記入いただき、会員または事務局にお渡しください。事務局から手続きについてご連絡をいたします。
○学会の詳しい活動内容や会員区分、会費等については、ホームページをご覧ください。

学会の事業

1.学会誌・書籍の発行

学会では、学術的調査・研究の発表や課題の解説、情報伝達を目的に4種類の刊行物を冊子体または電子版にて発行しています。また、廃棄物問題への取り組みなどを中心に一般書籍の出版にも力を入れています。

刊行物

○廃棄物資源循環学会誌（年6回発行）
○英文論文誌（年6回発行）
　Journal of Material Cycles and Waste Management
○和文論文誌（年1回発行）
○循環とくらし（年1回発行）

主な出版物

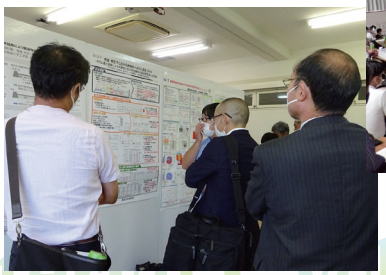
○災害廃棄物ガイドブック
　―平時からみんなで学び、備える―
　編集、著作：一般社団法人廃棄物資源循環学会
　定価：3,520円（税込）
　発行形態：B5版単行本（ソフトカバー）
　発行年月：2021年9月01日
　ISBN：978-4-254-18059-6
　　C3036

朝倉書店ウェブサイト
https://www.asakura.co.jp/detail.php?book_code=18059

2.研究発表会の実施

毎年、春には研究部会を中心としてテーマごとのセッションで行う研究討論会、秋にはさまざまな分野の研究発表を中心とした研究発表会を開催しています。

第33回廃棄物資源循環学会
研究発表会（宮崎大学）



上：特別プログラム
左：ポスター発表会場

3.研究活動の推進・支援

テーマごとに研究会を設置し自主的な研究活動を推進するとともに、専門委員会による企画・基準づくりなどを行っています。また、若手の海外研究活動を支援する活動を行っています。現在14部会の支援を行っています。

現在活動を行っている研究部会

○埋立処分研究部会　○行政研究部会
○廃棄物計画研究部会　○ごみ文化・歴史研究部会
○廃棄物試験・検査法研究部会　○廃棄物焼却研究部会
○消費者市民研究部会　○産廃研究部会
○バイオマス系廃棄物研究部会　○環境学習施設研究部会
○物質フロー研究部会　○情報技術活用研究部会
○リサイクルシステム・技術研究部会　○災害廃棄物研究部会

4.シンポジウムなどの企画・実施

廃棄物資源循環に関する課題や時期に照らした問題を取り上げ、議論し、理解を深めるとともに、解決への道を探るため、シンポジウム・セミナー・施設見学会などを企画・実施しています。各支部においても地域に密着した活動を展開しています。

5.国際交流

国際機関、海外の学会、海外研究者などとの交流を図るため、研究発表会国際セッション、国際会議やセミナーの開催に取り組んでいます。

6.表　彰

廃棄物資源循環学の進歩、事業の発展に寄与し貢献した会員の中から、特に顕著な功績のあった会員に対し、学会大賞、功績賞、有功賞、論文賞、著作賞、奨励賞を贈る表彰制度を設けています。

7.研究・調査の受託

行政や各種団体等外部からの要請に応じて廃棄物や循環型社会に関連する研究・調査を受託しています。

Japan Society of Material Cycles and Waste Management